

第2819回例会記録

司会：日野 邦彦 S A A ③

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時：2017年 3月30日(木)12:30～

場所：ホテルサンシャイン 2F



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開 会 点 鐘：黒坂 貴行 会長
- ★国 歌：一
- ★Rソング：それどこそロータリー
- ★四つのテスト：一

本日のプログラム
2017年 4月 6日(木) 12:30～

会 員 卓 話
渡辺 政俊 会員

次回のプログラム
2017年 4月13日(木) 12:30～

インターアクト活動報告
青少年奉仕委員会

黒坂貴行 会長 ターゲット：地域のため、行動しよう！

会長報告 黒坂 貴行 会長①

先日、衆参両院の正副議長が、天皇陛下の退位に関しての「議論のとりまとめ」を総理に提出しました。現在の陛下の退位を特例法で定めたものです。今の通常国会で成立する見込みで、これにより、天皇陛下の退位が実現する見通しですが、退位後の呼称や役割、秋篠宮殿下の待遇など、今後の検討課題は山積みです。しかし、メッセージの内容などを考えると、ほぼ陛下の意向に沿ったものになるようです。

退位については、8月のビデオメッセージで知ることになりましたが、天皇陛下は2010年には退位の意向を「参与会議」で示していたそうです。

「このままでは天皇の務めを果たせなくなる恐れがある。その前に譲位すべきと思っている。」と話されました。2011年には東日本大震災が発生し、2012年には、ご自身の心臓バイパス手術を受けられています。

その頃から退位の考えが強くなったそうです。6年にわたり退位を考え、宮内庁関係者とも議論し、翻意もされたそうですが、一貫してしていたのは「象徴天皇は、その者でないと務まらず、摂政、臨時代行など、代わりが務めるというのは違う」ということでした。一代限りの退位ですが、これが先例となり、その時代、時代で対応できることとなります。問題が、退位という大問題でしたが、思ったよりスムーズに進んだ印象をうけています。皆さんはどうでしょうか。

幹事報告 佐久間 英昭 副幹事②

1. ガバナー事務所：「昨年の台風による被災地復興の為の義援金」の総額は4,776,690円。
2. 米山梅吉記念館より「春季例祭」の開催案内。
3. ガバナー事務所より「台湾での第18回ロータリー国際囲碁大会」の案内。
4. 故伊藤幸光元会員の一周忌法要の案内。日時は4月30日(日)、理事会で対応を協議。
5. 本日、例会終了後理事会を開催。



委員会報告

◇東海林 勉 地区次期会員増強委員長④

次年度地区役員として、3月4日(土)～5日(日)、網走で地区チーム研修セミナーへ出席。

また、今週27日(月)、東京で国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員基盤向上セミナーに出席してきました(2面)。両セミナーで学んだことなどを4月22日の(PETS)会員増強・拡大セミナーと23日の地区協議会第3分科会で関わりのある部分で報告していきたいと思います。

本日のプログラム

木村 一則 ロータリー情報委員⑤

『おしえてロータリー』

本日の動画は、四国四県で組織される国際ロータリー第2670地区がロータリークラブの公共イメージ向上を目的につくったPR用のアニメです。“ロータリークラブってどんな組織なの?”、“ロータリークラブはどんな活動をしているの?”と、いったロータリークラブについて最も多く聞かれる質問の説明を、解りやすく・親しみやすく説明しています。全国の多くのクラブで研修などでも使われているようで、新規会員の勧誘にも役立つような内容ですので、自分の知識を確認しながらご覧いただければ幸いです。【2面へ】

【名前の後ろの○数字は写真とその中の番号】



いまご覧いただいたこの動画はインターネットやYouTubeで「おしえてロータリー」のキーワードで検索すればすぐ出てきます。また、「ロータリー」に関わる他の動画も出てくるので時間のある時に見て下さい。

なお、ビデオの中で、二人の日本人がポリオ撲滅活動に取り組んだエピソードがありましたが、成瀬則之ガバナーエレクト(網走RC)は、RIに先駆けた彼らに敬意を表し、「ポリオに終止符を」と地区活動目標の最初に掲げています。

【補足】RIは1985年に「ロータリー80周年」を記念して、全世界でポリオの撲滅を目指す「ポリオプラス・プログラム」を設置、1988年から「ポリオ撲滅推進活動」を開始しました。

1986~1987年度RI第250(現2500)地区ガバナーの池内正人氏(遠軽RC:遠軽中央病院、遠軽学田病院の開設者:故人)は、全世界からポリオを撲滅しようと募金活動に努力され、“ポリオガバナー”とも云われる程尽力されました。

翌年度は網走RCの秋永智徳氏(故人)が就任。「地区史2001」に「過酷とも言える勧募要請の結果...1人当拠出金額は全国28地区中第3位の実績で賞賛の栄誉をいただいた」と回想されていました。

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
竹内 徳治 出席委員長⑥	3月23日	38	34	26		76.5%	
	3月30日	38	34	28		82.4%	

2016-2017年度 国際ロータリー
会長:ジョン F・ジャーム
第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)
第4分区分ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)



国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員基盤向上セミナー

東海林 勉 地区次期会員増強委員長④

3月27日(月)~3月28日(火)、ホテルオークラ東京別館で開催され、全国から約220名が参集。

私は「第1日目:会員増強維持とクラブ活性化の部」と「懇親会」に出席して参りました。

午前の部は、「開会挨拶」では2016年規定審議会の決定事項に対し“変革を管理して強いクラブを築き”、“もう一度、ロータリーとは?”を考え直さなくてはならない”、“会員減少は地方だけではなく、東京や大阪などでのクラブでも増えている。クラブの適正な数を考え、30人未満のクラブは規定審議会の決定事項をうまく解釈して若い人達が入会しやすいクラブを作る”等々、危機感のこもった挨拶がありました。

次に、「趣旨説明・日本の会員増強目標」では、“会員維持の重要性を強く認識して”、“新入会員には、ロータリーの多様性や可能性を早い段階で理解してもらえる機会を設けることが大事、3ヶ月未満、3年未満会員への教育などを年数回実施を”、“数ではない。世界で日本で高い志を持った仲間を増やすのが目的”と。

そして基調講演「COL(規定審議会)の考え方と意味すること」。講演「新しい風~クラブ拡大とその後~」では、“2016年COLの規定が時代に即したのものになった”、と東京で最近誕生した新しい風=6クラブの紹介等がありました。

午後からは公共イメージに関する9プログラムと会員増強に関する4プログラム、3氏による討論と質疑応答、最後に「具体的な会員増強への手法の提案」と「会員維持で地区に出来ること」等、中身の濃い20のプログラムが展開されました。

総じてロータリーの原点・理念を確認して、クラブの戦略計画の重要性が強調されました。

懇親会では、2012年6月、第1回全国インターアクト研究会(神戸)と2013年5月、第18回日本青年交換研究会・広島会議で懇意になったロータリーアンと3度目の再会を果たしました。

ニコニコ BOX 佐久間 英昭 親睦活動委員長
2016-17年度 合計401,400円

☆閉会点鐘:黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当:東海林 勉 会員

2016-17_36th_03

編集・発行:メディア委員会	
委員長:須藤順一	副委員長:高井一博
委員:東海林勉	山田荘一 棚橋 忠
本吉春雄	吉川 紘 乾 淳

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com
会長:黒坂貴行 副会長:中川満之
会長エレクト:成田弘明 幹事:遠藤利秀
会計:島田光隆 SAA:日野邦彦
直前会長:木村一則 事務局員:高野郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail:info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)

